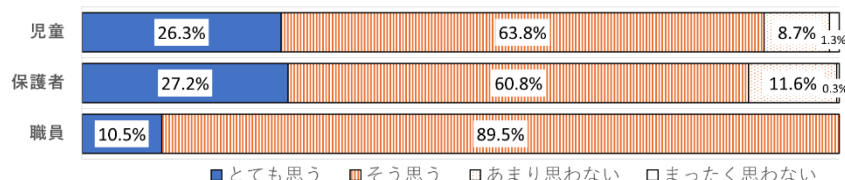




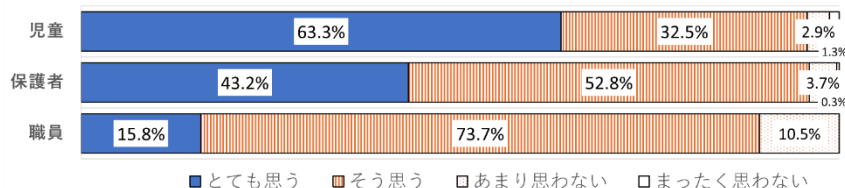
## <学校生活の振り返りの集計結果について>

先日は、学校評価アンケートにご協力いただきありがとうございました。集計結果をご報告いたします。

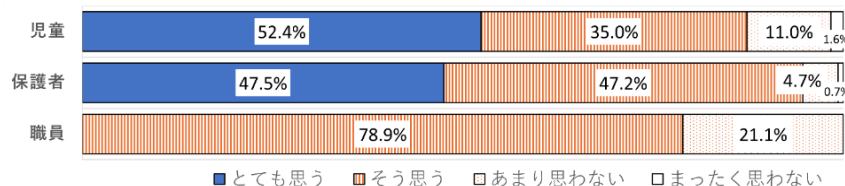
### Q1.よく考え、正しい行動をしている



### Q2.友だちと認め合い、仲良くしている

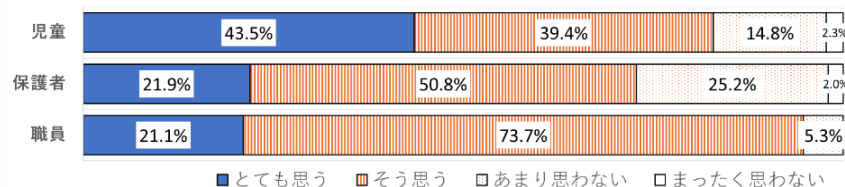


### Q3.くじけずに元気よく過ごしている



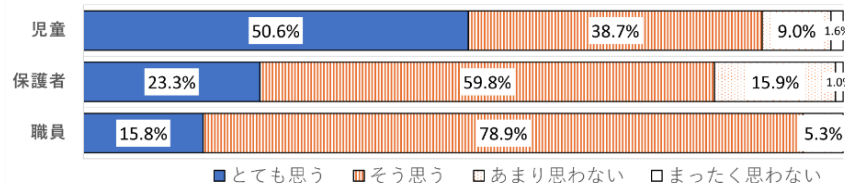
### Q4.学習では、課題を自分で選び、 すすんで学ぼうとしている

(職員への設問：自由進度学習を取り入れた授業の中で、学習活動を子どもたちが選択できるような授業を行うことができています)



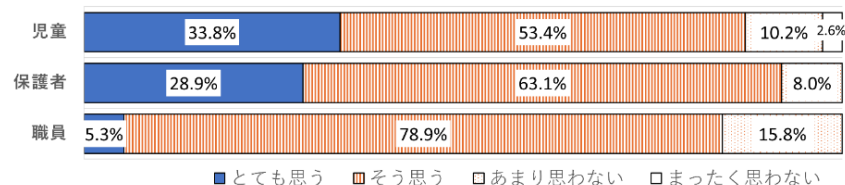
### Q5.仲間と学びあいながら学習を進めている

(職員：子どもたちが自ら進んで学ぶ授業の中で、共働的な活動を取り入れることができています)



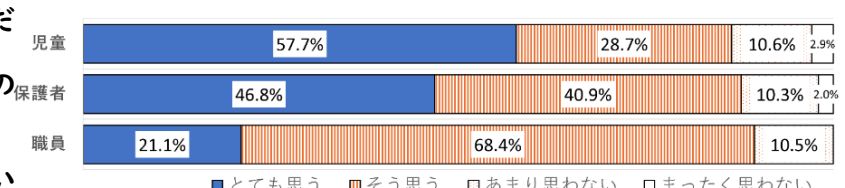
### Q6.自分のクラスでは仲間がお互いに認め合うことができています

(職員：子どもたちが互いに認め合うこと基盤とした学級づくりができています)



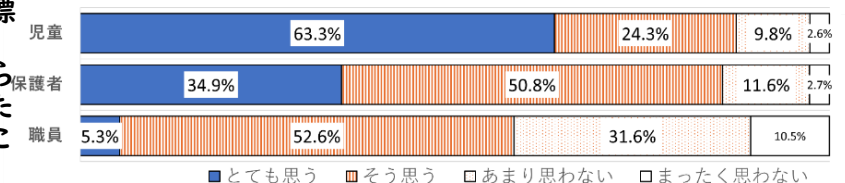
### Q7.体を動かしたりスポーツに取り組んだりして、運動に親しんでいる

(職員：健康な体、運動に親しむための指導を行うことができています)



### Q8.「こんなことができるようになりたい こんな自分になりたい」という夢や目標がある

(職員：学んだことを振り返らせながら新たな学習や生活の意欲につなげさせたり、将来の生き方を考えさせたりすることができています)



## <考察>

児童アンケートでは、ほとんどの項目で、「とても思う」「そう思う」の値が85%近くの結果となり、充実した生活を送っている様子がうかがえます。

保護者アンケートもほとんどの項目で同上の値が80%を超えています。しかし、Q4『学習では、課題を自分で選び、すすんで学ぼうとしている』の項目では、「とても思う」「そう思う」の値が、約73%と、他の項目と比べると低い値となりました。この設問は、本校の学校努力点にかかわる項目でした。今年度の大杉小学校努力点のテーマは『「見つけよう！自分の学び」～協働的な学習を取り入れた授業を通して～』です。同じ設問で児童は約83%、職員は約95%以上が「とても思う・そう思う」と答えています。この設問は昨年度も同様の傾向でした。学級によっては、授業参観で努力点に関わる授業を参観していただく機会を設けてはいましたが、主に家庭での子どもたちの様子を目にしている保護者の方には評価がしにくい設問だったのではないかと考えます。次年度も学年だよりや授業参観等で学びの様子をお伝えし、児童の声を届けるような機会を増やしていきたいと考えています。

職員アンケートでも全般的に「とても思う」「そう思う」の値が80%を超えています。しかし、Q8『「こんなことができるようになりたい、こんな自分になりたい」という夢や目標がある』の項目が「とても思う」「そう思う」が約57.9%と、他に比べて低くなっています。これは、職員に向けての設問が『学んだことを振り返らせながら、新たな学習や生活の意欲につなげさせたり、将来の生き方を考えさせたりすることができている』となっていることから、学校での取り組みが、子どもたちの夢や目標に関しての意識と結びついていないと職員が感じ、厳しい目で見て振り返ったことが原因の一つではないかと考えます。この設問は、キャリア教育に関わる設問です。次年度も自分らしい生き方を実現する力を身に付けることができるような学習について考えていきます。

自由記述では保護者の方々から、「いつも学校での様子を楽しそうに話してくれている」など、家庭でのお子さんの様子をお伝えいただきました。また、運動会等の学校行事の時期、行事の内容に関する様々なご意見やご要望をいただいています。学校行事については、各学年の授業時数が決められていることから、教育課程で決められている学習内容以外の行事等を実現させていくことは難しい部分もあります。本校に限ったことではありませんが、教育委員会の方針に従い精選した中で、一つ一つの活動を充実させていけるよう計画していきます。なお、いただいた様々なご意見は全て、教職員で共有して目を通させていただいております。貴重なご意見ありがとうございました。

また、先日行われた学校評議員会では、例年、第三者の目線から学校を見ていただいて、ご意見をいただいています。学校評価で保護者の評価の低い項目があったことについて「子どもを通じて、保護者に学校の様子が十分伝わっていないことが原因ではないか」、職員の評価が低い項目については「先生方の目標意識が高いことの表れではないか。保護者の立場としては安心できるものの、もっとご自身を認めてもいいのではないか」というご意見をいただきました。学校努力点に関する取り組みについては「トワイライトスクールや家庭においても自発的に宿題や勉強に取り組む姿が見られると聞いている。学校での活動が生かされている」というお話をいただきました。

今後も保護者の皆様や地域の方々のご協力をいただきながら、子どもたちのため、大杉小学校をよりよい学校にしていきます。今後ともよろしくお願いいたします。